

株主の皆さまへ

第159期事業概況

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで



北陸瓦斯株式会社

株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、当社では第159期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の決算を終えましたので、ここに第159期の事業概況をご報告申し上げます。

当期におけるわが国経済は、海外経済の回復の影響を受け一部持ち直してきているものの、民間設備投資の下降基調、改善されない雇用・所得環境、緩やかなデフレなどにより景気は厳しい状況で推移いたしました。

ガス業界におきましても、このような経済状況による工業用・商業用の需要の大幅な減少に加え、他熱源との競合がさらに激化してきております。特に家庭用市場におけるオール電化住宅の普及が著しく、事業環境は非常に厳しいものとなっております。

こうした情勢下にあります、当社は引き続き総力をあげて都市ガスの普及拡大、事業基盤の強化および保安の確保に取り組むとともに、10月1日をもって長岡市が越路地区、三島・与板地区、栃尾地区で運営しておりましたガス事業を譲受け、事業を開始いたしました。

部門別業績ならびに収支の状況につきましては、3頁以降に記載のとおりであります。当期の期末配当金につきましては、経営効率化の進捗状況および財政状態、業績を勘案のうえ、普通株式1株につき7円とさせていただきます。

次に会社に対処すべき課題について申し上げます。

日本経済は、今年度におきましても景気の足踏み状態により急速な回復は見込まれないものと予想されます。当社においても、それらによるガス需要の伸び悩みが懸念されます。

このような状況のなか、当社は、お客さまから信頼され選択していただける企業であるために、経営全般にわたるさらなる効率化により、「ガスのある暮らしの素晴らしさ」を「ウイズガス」というコンセプトワードにこめて広く訴求し、お客さまとのコミュニケーション促進に努めてまいります。

さらに現在、環境意識の高まりを受けた「低炭素社会の実現」という課題を「ガスの拡販」と相俟って達成していかなければならないことから、当社の新家庭用重点施策「ウイズガスECOセンチュリープロジェクト」を創立100周年であります平成25年までの4年間全社をあげて取り組んでまいります。具体的には

エコウィル・エコTES（エコジョーズを熱源とするTESシステム）、太陽光発電（W発電）の販売、家庭用燃料電池エネファーム、その他の環境対応型システム商品等の採用検討などを行い環境に優しいガスシステム機器の普及に努めてまいります。

加えて、この課題の達成には、従来から進めております「フェイス・トゥ・フェイス訪問」の推進が不可欠であり、あらゆる機会をとらえてガスに関する最新情報をすべてのお客さまに積極的にPRしてまいります。

ガス供給基盤の整備としては、一昨年1月に着手しました熱量変更作業は、現在新潟地区において総力をあげて実施しており、平成23年1月の無事故完了を目指しております。

保安強化の面では、お客さまから安心してガスをご使用いただくため、すべてのバーナーに安全センサーが搭載された「Siセンサーコンロ」など安全型ガス機器の普及促進やねずみ铸铁管、白ガス管などの経年ガス管取替を継続的かつ積極的に推進してまいります。災害対策としては、昨年10月に新潟地区の地震時緊急遮断システムの運用を開始し、引き続き長岡・三条地区においても新潟地区と同様のシステムの構築を進めるなど保安の確保に努めてまいります。

また、当社は今後も企業活動のあらゆる場面において、企業倫理の向上、法令遵守の徹底を図り、社会的責任を確実に果たしてまいります。

株主の皆さまには、なにとぞ当社の現状をご賢察くださいます。今後とも変わらぬご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成 22 年 6 月

取締役社長

敦 井 榮 一



業績の概況

〈ガス販売〉

当期末のお客さま件数は、期中に14,905件増加して、前期比4.3%増の358,949件となりました。

ガス販売量は、長岡市のガス事業を譲受けたこともあり、前期比1.8%増の342,334千㎡となりました。

用途別では、家庭用ガス販売量は、春先や冬期の低気温の影響により給湯・暖房需要が増加したことから、前期比4.2%増の162,760千㎡となりました。業務用（商業用、工業用、その他用）ガス販売量は、お客さま設備の稼働の減少に加え、夏期の低気温による冷房需要の落ち込みにより、前期比0.4%減の179,574千㎡となりました。

ガス売上高につきましては、冬期におけるガス販売量が増加したことから、前期比2.0%増の298億74百万円となりました。

〈ガス工事〉

受注工事収益につきましては、戸建住宅の着工減・集合住宅の竣工減等により、前期比9.3%減の11億49百万円となりました。

〈ガス機器〉

器具販売収益につきましては、ハウスメーカー、工務店および物件等の販売が減少したことから、前期比7.2%減の27億43百万円となりました。

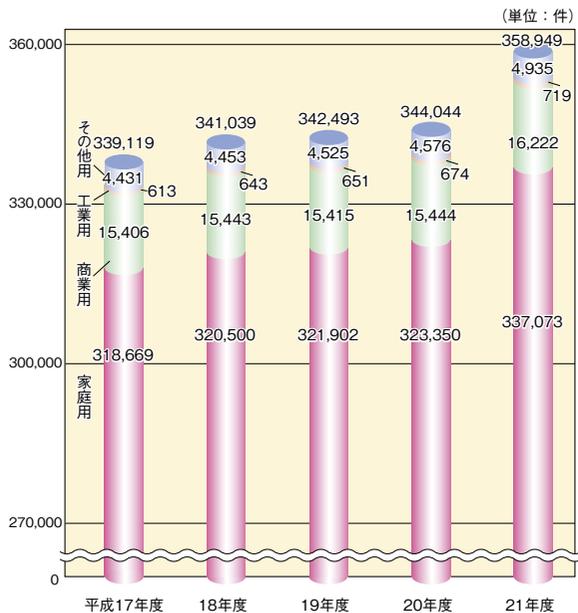
〈総売上高および収支の状況〉

以上の結果、当期の総売上高は、前期比0.7%増の337億82百万円となりました。

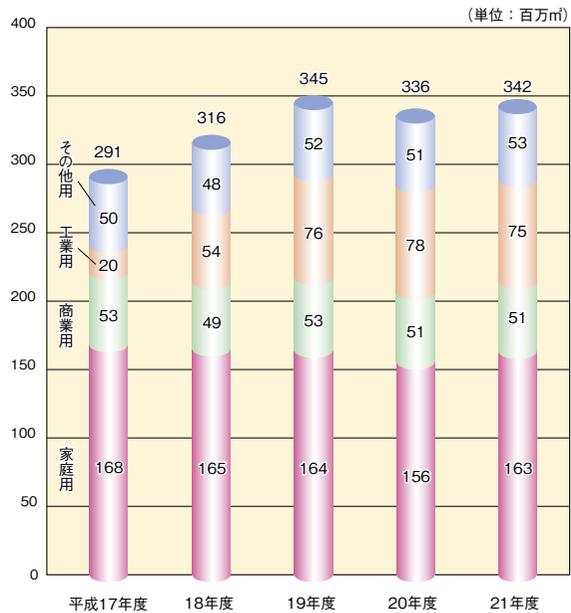
費用面につきましては、年金資産の数理差異等退職給付費用の増加、「13Aガス」への熱量変更費用の増加などがあったもののLNG価格の下落に伴い原料費が減少したことから、前期比0.7%減の329億99百万円となりました。

その結果、営業外収益および営業外費用を加えた経常利益は前期比200.8%増の13億42百万円、当期純利益は前期比192.9%増の8億49百万円となりました。

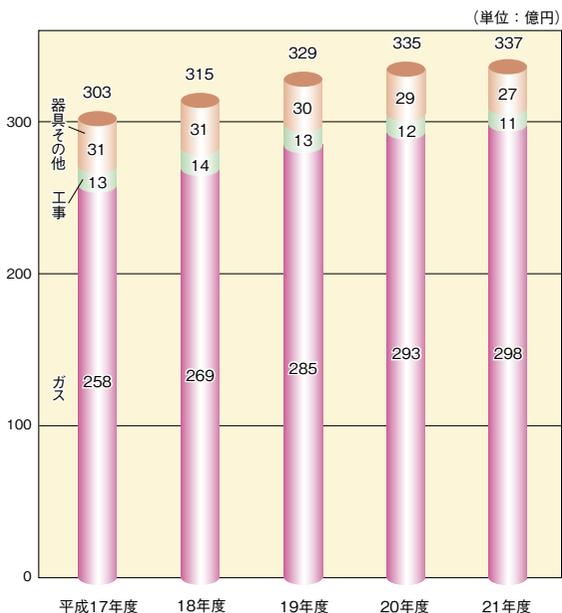
■お客さま件数



■ガス販売量



■総売上高



■経常利益・当期純利益



計算書類

貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当期末 (H22.3.31)	前期末 (H21.3.31)	負債の部	当期末 (H22.3.31)	前期末 (H21.3.31)
固 定 資 産	40,953	37,294	固 定 負 債	8,403	5,511
有 形 固 定 資 産	35,898	33,845	長 期 借 入 金	6,691	3,824
製 造 設 備	548	617	繰 延 税 金 負 債	202	37
供 給 設 備	33,004	31,021	退 職 給 付 引 当 金	512	613
業 務 設 備	1,062	1,074	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	328	311
建 設 仮 勘 定	1,283	1,131	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	667	724
無 形 固 定 資 産	2,605	1,040	流 動 負 債	6,799	5,861
鉱 業 権	0	0	1年以内に期限到来の固定負債	1,123	994
の れ ん	1,825	-	買 掛 金	2,203	1,983
ソ フ ト ウ ェ ア	644	1,024	未 払 金	948	732
そ の 他 無 形 固 定 資 産	134	15	未 払 費 用	1,028	945
投 資 そ の 他 の 資 産	2,449	2,408	未 払 法 人 税 等	460	161
投 資 有 価 証 券	1,860	1,802	前 受 金	355	520
関 係 会 社 投 資	311	311	預 り 金	21	20
出 資 金	0	0	関 係 会 社 短 期 債 務	644	502
長 期 前 払 費 用	194	202	役 員 賞 与 引 当 金	12	-
そ の 他 投 資	119	91	負 債 合 計	15,202	11,373
貸 倒 引 当 金	△35	△0	純 資 産 の 部	当 期 末 (H22.3.31)	前 期 末 (H21.3.31)
流 動 資 産	5,031	5,018	株 主 資 本	32,031	31,518
現 金 及 び 預 金	1,253	1,220	資 本 金	2,400	2,400
受 取 手 形	72	258	資 本 金	2,400	2,400
売 掛 金	2,534	2,407	資 本 剰 余 金	21	21
関 係 会 社 売 掛 金	9	5	資 本 準 備 金	21	21
未 収 入 金	450	263	利 益 剰 余 金	29,624	29,111
製 品	55	51	利 益 準 備 金	600	600
原 料	5	6	そ の 他 利 益 剰 余 金	29,024	28,511
貯 蔵 品	284	367	固 定 資 産 圧 縮 積 立 金	146	40
前 払 費 用	0	0	固 定 資 産 圧 縮 特 別 勘 定 積 立 金	-	115
関 係 会 社 短 期 債 権	35	40	別 途 積 立 金	26,100	26,100
繰 延 税 金 資 産	297	315	繰 越 利 益 剰 余 金	2,778	2,255
そ の 他 流 動 資 産	51	91	自 己 株 式	△14	△13
貸 倒 引 当 金	△18	△10	自 己 株 式	△14	△13
繰 延 資 産	2,007	1,296	評 価 ・ 換 算 差 額 等	758	717
開 発 費	2,007	1,296	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	758	717
資 産 合 計	47,992	43,609	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	758	717
			純 資 産 合 計	32,789	32,235
			負 債 純 資 産 合 計	47,992	43,609

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

損益計算書

費用	当期 (H21.4~H22.3)	前期 (H20.4~H21.3)
売上原価	15,121	16,146
期首たな卸高	51	46
当期製品製造原価	4,895	4,924
当期製品仕入高	10,262	11,265
当期製品自家使用高	31	39
期末たな卸高	55	51
(売上総利益)	(14,752)	(13,155)
供給販売費	11,821	10,958
一般管理費	2,244	1,996
(事業利益)	(686)	(199)
営業雑費用	3,812	4,127
受注工事費用	1,141	1,235
器具販売費用	2,671	2,892
(営業利益)	(782)	(303)
営業外費用	100	93
支払利息	89	65
投資有価証券評価損	—	23
雑支出	10	4
経常利益	1,342	446
税引前当期純利益	1,342	446
法人税等	333	—
過年度法人税等	—	18
法人税等調整額	160	137
当期純利益	849	289
合計	34,442	33,769

(単位：百万円)

収益	当期 (H21.4~H22.3)	前期 (H20.4~H21.3)
製品売上	29,874	29,301
ガス売上	29,874	29,301
営業雑収益	3,908	4,231
受注工事収益	1,149	1,267
器具販売収益	2,743	2,954
その他営業雑収益	14	9
営業外収益	659	236
受取利息	0	2
受取配当金	52	60
導管修理補償料	466	22
受取賃貸料	67	70
雑収入	72	80
合計	34,442	33,769

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

連結計算書類

連結貸借対照表

(単位：百万円)

資産の部	当期末 (H22.3.31)	前期末 (H21.3.31)	負債の部	当期末 (H22.3.31)	前期末 (H21.3.31)
固 定 資 産	46,884	43,537	固 定 負 債	10,691	8,379
有 形 固 定 資 産	40,278	38,446	長 期 借 入 金	8,219	5,733
製 造 設 備	548	617	繰 延 税 金 負 債	202	37
供 給 設 備	36,134	34,297	退 職 給 付 引 当 金	763	825
業 務 設 備	1,301	1,316	役 員 退 職 慰 労 引 当 金	481	649
そ の 他 の 設 備	995	1,059	ガ ス ホ ル ダ ー 修 繕 引 当 金	830	887
建 設 仮 勘 定	1,298	1,155	そ の 他 固 定 負 債	193	245
無 形 固 定 資 産	2,649	1,124	流 動 負 債	8,165	8,027
の れ ん	1,825	-	1年以内に期限到来の固定負債	1,498	1,358
そ の 他 無 形 固 定 資 産	823	1,124	支 払 手 形 及 び 買 掛 金	2,837	2,880
投 資 そ の 他 の 資 産	3,957	3,966	未 払 法 人 税 等	552	301
投 資 有 価 証 券	2,828	2,709	役 員 賞 与 引 当 金	15	4
長 期 貸 付 金	-	199	そ の 他 流 動 負 債	3,260	3,482
繰 延 税 金 資 産	508	622	負 債 合 計	18,857	16,407
そ の 他 投 資	660	439	純 資 産 の 部	当 期 末 (H22.3.31)	前 期 末 (H21.3.31)
貸 倒 引 当 金	△39	△4	株 主 資 本	36,379	35,590
流 動 資 産	9,001	9,624	資 本 金	2,400	2,400
現 金 及 び 預 金	3,840	3,159	資 本 剰 余 金	21	21
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	3,560	3,216	利 益 剰 余 金	33,972	33,183
有 価 証 券	199	300	自 己 株 式	△14	△13
貯 蔵 品	322	496	評 価 ・ 換 算 差 額 等	757	717
未 成 工 事 支 出 金	69	1,544	そ の 他 有 価 証 券 評 価 差 額 金	757	717
繰 延 税 金 資 産	336	381	少 数 株 主 持 分	1,867	1,742
そ の 他 流 動 資 産	701	542	純 資 産 合 計	39,004	38,051
貸 倒 引 当 金	△29	△17	負 債 純 資 産 合 計	57,861	54,458
繰 延 資 産	1,975	1,296			
開 発 費	1,975	1,296			
資 産 合 計	57,861	54,458			

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結損益計算書

費用	当期 (H21.4~H22.3)	前期 (H20.4~H21.3)
売上原価	25,151	27,282
(売上総利益)	(17,464)	(15,938)
供給販売費及び一般管理費	16,073	15,201
供給販売費	13,266	12,504
一般管理費	2,807	2,697
(営業利益)	(1,391)	(737)
営業外費用	136	160
支払利息	111	91
損害賠償金	-	31
投資有価証券評価損	-	23
その他	25	14
経常利益	2,104	888
特別損失	53	47
退職給付制度改定損	53	-
退職特別加算金	-	47
税金等調整前当期純利益	2,050	840
法人税、住民税及び事業税	484	187
法人税等調整額	303	70
少数株主利益(減算)	137	89
当期純利益	1,125	493
合計	43,466	43,532

(単位：百万円)

収益	当期 (H21.4~H22.3)	前期 (H20.4~H21.3)
売上高	42,616	43,221
営業外収益	849	311
受取利息	16	19
受取配当金	43	50
導管修理補償料	602	67
受取賃貸料	49	54
その他	136	119
合計	43,466	43,532

(注) 記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しております。

■連結子会社（5社）

北陸天然瓦斯興業(株)、北陸ガスエンジニアリング(株)、
北陸ガスリビングサービス(株)、蒲原瓦斯(株)、北栄建設(株)

■過去最大供給量を記録

当社では、1月14日(木)の都市ガス供給量が、過去最大の1,763,753 m^3 を記録いたしました。

これは、平成20年2月13日(水)に記録したこれまでの最大供給量1,689,046 m^3 を74,707 m^3 上回る2年ぶりの最大供給量の更新であります。

その要因としては、10月に長岡市より越路・三島・与板・栃尾地区のガス事業を譲受けたことに加えて、全国的な寒波により暖房・給湯機器での使用量が増加したことがあげられます。



今冬の寒波により大雪に見舞われた新潟市。新潟駅から延びる東大通も朝の通勤のマイカーは数台。

■新潟市産業振興センターで2009新潟地区ガス展開催

平成21年10月30日(金)から11月1日(日)まで新潟地区ガス展を新潟市産業振興センターにて開催いたしました。

当会場での開催は初めてとなりましたが、広い会場を活かし、家庭用最新ガス機器をPRするとともに、販売にも力を注ぎました。また、今回は総合設備展の要素も取り入れ、厨房機器や空調機器、天然ガス自動車などの業務用コーナーも設置し、さまざまなシーンで活躍するガスの良さを幅広くPRいたしました。



注目を集めたエコウィルと太陽光のW発電

ガスヒーポンをはじめとした最新の業務用空調機器も展示



平成 20 年 1 月から進めてまいりました長岡・三条地区での熱量変更作業は、平成 21 年 3 月末をもってすべての作業を完了し、現在は 13 A ガスを供給しております。

新潟地区においては、平成 20 年 9 月からおよそ 1 年半をかけて実施してきた調査・点検作業を平成 22 年 3 月末で一巡しました。

現在は平成 22 年 12 月の 13 A ガス供給に向けて、同地区において、13 A ガスに対応していない機器を所有しているお客さまを訪問し、機器の調整作業を進めております。引き続き、無事故で平成 23 年 1 月の完了を目指しております。



青い炎が料理の決め手となる業務用厨房では全ての調理を終えた夜間あるいは始業前の朝にガス機器の調整を行っております。



熱量変更センターでは安全作業の確認、教育を行うとともに、お互いの緊密な連携が保たれるよう作業進捗状況の確認など定期的に所内会議を開催しております。



人にも地球にもやさしい

快適ウィズガス住宅の暮らし

～北陸ガスでは、快適で環境にやさしい暮らしを実現する、

さまざまな住宅設備をご提供いたしております～

エスアイ
SI 全口センサー搭載
センサーコンロ



お料理をおいしく作るコツの一つが火加減。ガスの炎の力で鍋全体を包むから、強火で一気に炒めたり、超とろ火でじっくり煮込んだりとどんなお料理にも大活躍です。



炎の力で鍋全体を加熱します。

◎安全機能であんしん♪

調理油
過熱防止
装置

消し忘れ
自動消火

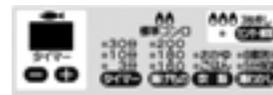
立ち消え
安全装置

安全Siセンサー搭載で「ついうっかり」の危険からお客さまの安全を見守ります。

◎うれしい便利機能も充実♪

自動炊飯機能、
コンロタイマー、
揚物温度調節機能、

など、あったらうれしい機能がたくさん。
「機能がすぎて…」という方には、
使いやすいシンプルタイプがおすすめです。



ecoジョーズ ガス高効率給湯器
エコジョーズ

エコジョーズイメージ

排気温度

従来型 → エコジョーズ
約230℃ → 約50～80℃



給湯



シャワー



床暖房



温水ルームヒーター



浴室暖房乾燥機

暖房

エコジョーズとは

見た目は普通の給湯器ですが
燃焼後の排気ガスの熱を
利用することで
熱の効率を高めた給湯器です。
給湯はもちろん、暖房もできる
タイプもあります。

エコジョーズは効率が高い

今までの給湯器は 効率 約 83%

エコジョーズ 効率 約 95%

ガス料金 年額 約 8,400円[※]

CO₂ 約 10% 削減

(従来品との比較、当社試算)

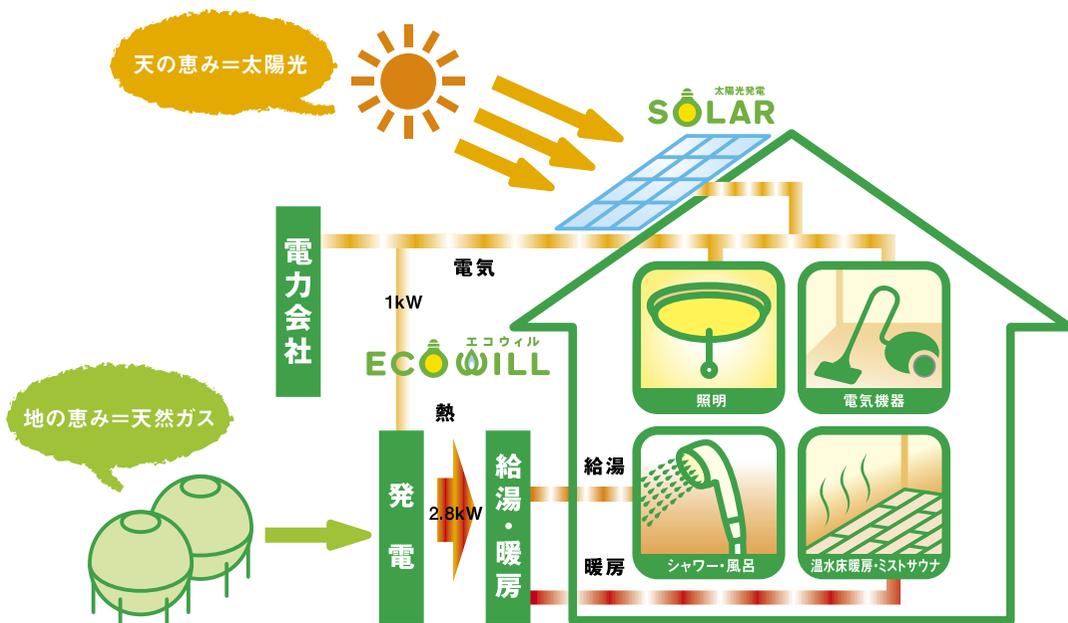
ダブル
W発電

エコウィル × SOLAR

太陽光発電

天と地の恵みを生かしたW発電で、エネルギーを効率よく使う住宅へ…

「エコウィル」と「太陽光発電」の組み合わせで、地球環境にも家計にもやさしい暮らしを実現します。



ダブル W発電でエコ

エコロジー

～環境にやさしい～

- ・環境にやさしい都市ガスを燃料に発電、更に高いエネルギー利用効率を実現
- ・太陽エネルギーで発電するのでとてもクリーン。

エコノミー

～家計にやさしい～

- ・エコウィルが発電した電気が家庭内で優先的に消費されるため、太陽光発電による売電量がアップします。
- ・お得なガス料金プランで家中のガス代が節約できます。

会社の概要 (平成22年3月31日現在)

設立	大正2年6月2日
資本金	24 億円
発行可能株式総数	96,000 千株
発行済株式の総数	48,000 千株
株主数	2,709 名
主要な事業内容	1. 都市ガスの製造、供給および販売 2. ガス受注工事の施工 3. ガス機器の販売
従業員数	380 名

■事業所

本社	新潟市中央区東大通一丁目2番23号
新潟支社	新潟市中央区附船町一丁目4401番地
古町ガスホール	新潟市中央区古町通七番町999番地
長岡支社	長岡市西神田町二丁目1番地2
三条事務所	三条市北中1番8号
長岡ガスホール	長岡市大手通一丁目4番地3

■事業所、工場等および供給区域



■取締役および監査役

(平成22年6月29日現在)

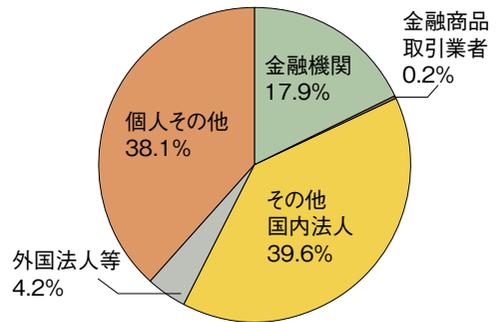
取締役社長	敦井 榮 一
専務取締役	稲葉 俊 光
常務取締役	今井 眞 哉
取締役	佐藤 雄 三
取締役	平松 健 二
取締役	今井 康 晴
取締役	小林 宏 一
取締役	小島 国 人
取締役	敦井 一 友
常勤監査役	谷 県 一
監査役	杉野 良 介
監査役	鶴巻 克 恕
監査役	唐橋 玄 明

株式の状況 (平成22年3月31日現在)

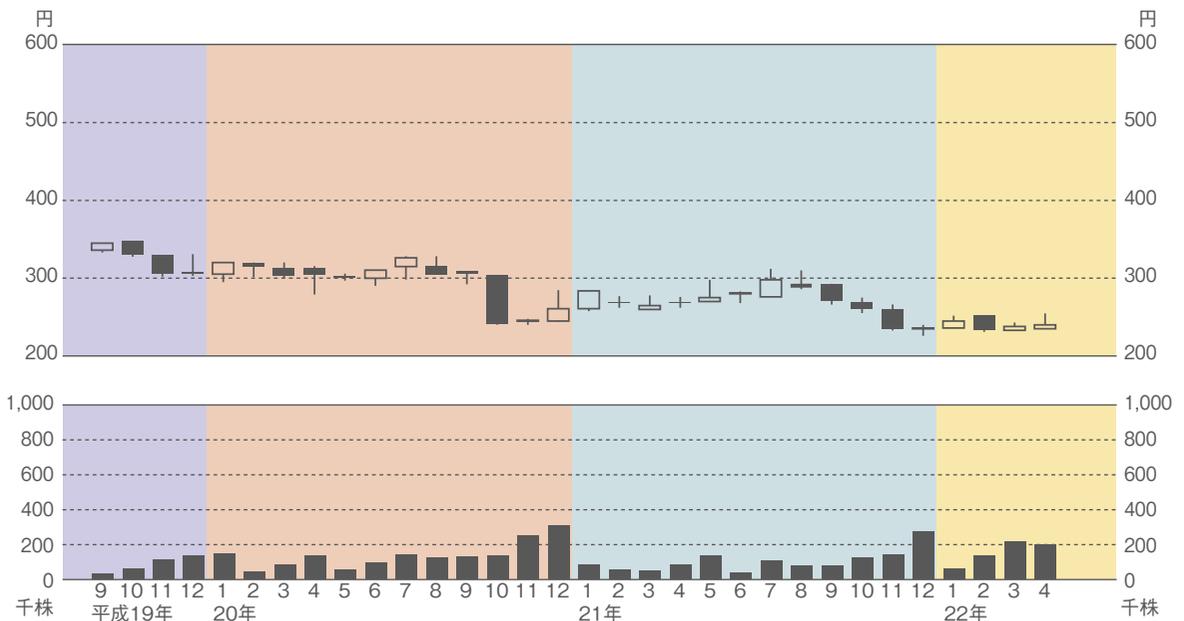
大株主

株主名	所有株数 (千株)	持株比率 (%)
敦井産業株式会社	5,075	10.57
財団法人北陸瓦斯奨学会	3,477	7.24
財団法人敦井奨学会	2,105	4.38
第一生命保険相互会社	1,811	3.77
新潟ヒューム管株式会社	1,638	3.41
日本マスタートラスト信託銀行 株式会社 (管理信託口・79211)	1,607	3.34
ピービーエイチフォーフィデリテー ロープライスストックファンド	1,600	3.33
三菱商事株式会社	1,531	3.18
株式会社第四銀行	1,371	2.85
三条信用金庫	1,182	2.46

所有者別株式分布状況



株価および出来高の推移



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで	
定時株主総会	6月中	
基準日	定時株主総会の議決権	3月31日
	期末配当	3月31日
	中間配当	9月30日
単元株式数	1,000株	
株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社	

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先	口座を開設されている証券会社になります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4
電話お問い合わせ先		0120-288-324 (フリーダイヤル)
お取扱店		みずほ信託銀行株式会社 全国本支店
		みずほインベスターズ証券株式会社 全国本支店
ご注意	未払配当金の支払、支払明細発行については、右の「特別口座の場合」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・お取扱店になります。	単元未満株式の買取・買増以外の売買は出来ません。

公告方法

当社のホームページ(<http://www.hokurikugas.co.jp>)に掲載します。

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場金融商品取引所 東京証券取引所

証券コード 9537

〈上場株式配当等の支払いに関する通知書について〉

租税特別措置法の改正により、株主様に支払配当金額や源泉徴収税額等を記載した支払通知書を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした配当金計算書を同封しておりますので、平成23年の確定申告の添付書類としてご使用ください。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われますので、平成23年の確定申告の添付書類としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。



北陸瓦斯株式会社

新潟市中央区東大通一丁目2番23号

TEL 025-245-2211

<http://www.hokurikugas.co.jp>

